

表 3926 使用透析液の種類 治療方法(新分類)別(腹膜透析患者)

治療方法 (新分類)	1.5%液のみ	1.5%液と2.5%液の併用	2.5%液のみ	4.25%液のみ(イコデキストリンなし)	イコデキストリン単独(ブドウ糖使用なし)	1.5%+イコデキストリン	1.5%+2.5%+イコデキストリン	2.5%+イコデキストリン	4.25%液+イコデキストリン	合計	不明	記載なし	総計
腹膜透析 (CAPD)	1,220	440	93	4	48	657	291	251	2	3,006	29	1,986	5,021
(%)	(40.6)	(14.6)	(3.1)	(0.1)	(1.6)	(21.9)	(9.7)	(8.3)	(0.1)	(100.0)			
腹膜透析 (APD)	846	240	58	4	7	378	132	127	4	1,796	31	1,012	2,839
(%)	(47.1)	(13.4)	(3.2)	(0.2)	(0.4)	(21.0)	(7.3)	(7.1)	(0.2)	(100.0)			
腹膜透析 (CCPD)	209	107	26		2	187	136	63		730	5	346	1,081
(%)	(28.6)	(14.7)	(3.6)		(0.3)	(25.6)	(18.6)	(8.6)		(100.0)			
合計	2,275	787	177	8	57	1,222	559	441	6	5,532	65	3,344	8,941
(%)	(41.1)	(14.2)	(3.2)	(0.1)	(1.0)	(22.1)	(10.1)	(8.0)	(0.1)	(100.0)			
記載なし													
(%)													
総計	2,275	787	177	8	57	1,222	559	441	6	5,532	65	3,344	8,941
(%)	(41.1)	(14.2)	(3.2)	(0.1)	(1.0)	(22.1)	(10.1)	(8.0)	(0.1)	(100.0)			

数値下のかっこ内は行方向の合計に対する%です。  
\*腹膜透析(CCPD)は、APDと手動のバック交換の両方を行うもの  
(C)Japanese Society for Dialysis Therapy  
2014年調査